

北方領土問題等の解決の促進を図るため必要な事業

【ふるさと応援基金】



1日も早い北方領土の返還実現が根室市民の悲願であることから、北方領土問題に対する国民世論の更なる喚起と次代を担う後継者育成のための事業に活用します。

- 北方領土返還運動事業
- 北方領土隣接地域振興等基金事業
- 北方四島交流事業
- 北方四島における共同経済活動調査事業
- 共同経済活動における増養殖施設整備事業
- シーサイドマラソン開催事業
- 北方資料研究活用推進事業



(5) 北方領土問題等の解決の促進を図るため必要な事業

【ふるさと応援基金】



北方領土返還運動事業

北方領土返還要求運動関連団体への事業補助のほか、北方領土返還祈念シンボル像の維持管理を行い、国民世論のさらなる喚起高揚を図りました。

【寄附者の声】

北方領土を故郷とする方々のため、豊かで大切な海洋資源を守るため北方領土返還の広報活動を続けてください。

実施期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

寄附金活用金額

2,377 千円

総事業費

2,377 千円

所管部署

総合政策部



担当者

北方領土返還記念シンボル像の維持管理や、返還要求運動を「北方領土返還要求運動原点の地」として全国の先頭に立ちに行い、北方領土が返還されるまで、粘り強く返還運動に取り組んでいきます。

【ふるさと応援基金】



北方領土隣接地域振興等基金事業

北方領土返還要求運動関連団体への事業補助や負担金のほか、市で実施する四島の声啓発事業、キャラバン隊派遣事業を行い、国民世論の更なる喚起高揚を図りました。

【寄附者の声】

北方領土返還に向けて地道な活動継続をお願いします。

実施期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

寄附金活用金額

327 千円

総事業費

4,687 千円

所管部署

総合政策部



担当者

北方領土問題解決に向けた国民世論の喚起はもちろん、返還要求運動の中心を担ってきた元島民の高齢化が進んでいる現状を踏まえ、次世代を担う後継者の育成にも力を入れ取り組んでいます。

(5) 北方領土問題等の解決の促進を図るため必要な事業

【ふるさと応援基金】

**北方四島交流事業**

北方四島交流事業主催団体への負担金、北方四島交流事業に係る記念品等の経費の支出を行いました。

【寄附者の声】

北方四島の早期の返還を願っています。
平和な形でロシアとの交流、交易が盛んになり根室が発展しますように。

実施期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

寄附金活用金額

228 千円

総事業費

228 千円

所管部署

総合政策部

担当者

平成4年度から行われている北方四島交流事業により、四島在住のロシア人と相互交流が行われ、日本人や日本に対する四島側の理解も深まってきております。

【ふるさと応援基金】

**北方四島における共同経済活動調査事業**

北方四島における共同経済活動の調査に係る経費の支出を行いました。

【寄附者の声】

昨年夏は根室まで旅行に行きました。北方領土の活動でも頑張っている根室市を応援します。

実施期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

寄附金活用金額

467 千円

総事業費

467 千円

所管部署

総合政策部

担当者

北方四島における共同経済活動に関して、根室市が担うべき機能や役割、さらにはその効果を「地域振興」や「観光振興」など、調査・研究を進め、その具現化に向けた施策の展開に繋げて参ります。

(5) 北方領土問題等の解決の促進を図るため必要な事業

【ふるさと応援基金】

**共同経済活動における増養殖施設整備事業**

北方四島における共同経済活動に向けた増養殖施設整備として、（仮称）根室市栽培漁業研究センターの実施設計に着手しました。

【寄附者の声】

いつまでも豊かな水産資源を利用できるよう、環境整備等に寄付をお役立て頂ければ幸いです。

実施期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

寄附金活用金額

2,858 千円

総事業費

34,070 千円

所管部署

水産経済部

担当者

これまでに当市が培ってきた生産技術を最大限に活かし、「種苗放流と漁獲管理の連携」を推進することで、更なる資源増大効果が期待されます。

【ふるさと応援基金】

**シーサイドマラソン開催事業**

市民の健康の保持・増進や体力の向上、心身の健全な発達を推進するとともに、全国から訪れるマラソン愛好者と交流し、根室の魅力を発信し、交流人口の増大と市中経済の活性化に寄与することを目的に開催されております。

【寄附者の声】

数年前、根室市に行きました。午後2時過ぎに日が傾き始めたり、夏にマラソンがあったりと、本土の私からは想像もつかない場所でしたが、北方領土を望遠鏡からのぞいたら涙が出てきました。根室市、応援しています！

実施期間：平成30年8月19日

寄附金活用金額

9,214 千円

総事業費

9,218 千円

所管部署

教育委員会

担当者

全国から1,053名のエントリーをいただき、大会当日は966名のランナーが太平洋とオホーツク海、北方領土を望む根室半島コースで健脚を競われ、954名が完走されました。（種目／ハーフ、10km、5km、3km、1km）

(5) 北方領土問題等の解決の促進を図るため必要な事業

【ふるさと応援基金】



北方資料研究活用推進事業

歴史と自然の資料館の展示ケース等を整備し、この地域特有の古代文化であるオホーツク文化の出土品を新たに展示し、常設展示を拡充しました。

【寄附者の声】

夏に100名城めぐりで根室の「歴史と自然の資料館」に行きました。海産物や景観もさることながら、人の温かさに感動しました。根室市の未来に役立てば幸いです。

実施期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

寄附金活用金額

2,327 千円

総事業費

3,727 千円

所管部署

教育委員会



担当者

平成30年度は胆振東部地震の影響があったものの、展示拡充したことで前年度よりも多い3,501名の方にお越しいただきました。今後も展示内容を充実させ、根室の歴史遺産を普及していきます。



